

パブリックコメント実施結果調書

案件の名称	第8期大泉町高齢者保健福祉計画（素案）について			
実施担当部署	健康福祉	部	高齢介護	課
				内線 741・743
意見等の募集期間	令和2年11月13日から令和2年12月22日まで			
意見等の受付件数	4件	1人	（郵便 人・FAX 人・E-Mail 人・持参1人）	

1 いただいた「ご意見等」・「町の考え方」の内容

番号	ご意見等の箇所	提出いただいたご意見等の概要	町の考え方
1	53ページ (3)認知症施策の推進	町内の介護サービス事業所等に協力してもらい、認知症ケアのスキルのある人材を掘り起こし活用した方が良いと思う。地域(自治会)単位で公民館や介護サービス事業所を拠点に、住民参加で認知症ボランティアの育成や認知症カフェを展開し、地域での支え合い・見守りを推進し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことが出来るようにして頂きたい。	<p>この度ご意見いただきました、介護事業所での認知症カフェの実施、大泉保育福祉専門学校との連携による介護入門講座の開催、居宅介護支援事業所との定期的な情報交換会議の開催、地域での介護予防活動の展開などにつきましては、現在実施している事業ではございますが、今後も充実していけるよう、第8期計画の中で引き続き取り組んでまいります。</p> <p>これからも高齢者が住み慣れた地域でいつまでも元気に暮らしていける地域づくりを進められるよう、地域住民、事業者等の関係皆様と連携し、事業を行ってまいります。</p> <p>なお、詳細な点につきましては、ご要望として承り、今後本計画を推進していく中で参考とさせていただきます。</p>
2	56ページ (2)地域密着型サービスの推進	町内の介護サービス事業所の実情を把握し、町民のニーズに対応した、質の高いサービスが提供されるように、居宅介護支援事業所のケアマネや介護サービス事業所と密な連携や指導・相談を推進して下さい。	
3	59ページ 3介護人材の確保及び強化	大泉保育福祉専門学校を中心とした介護人材の確保・強化や、町内の学校に対する活動を積極的に行うことで、地元の介護人材の確保に繋がると思う。外国人も多いので、将来的に外国人の介護人材もいた方が良いと思う。介護補助や生活支援等で高齢者雇用等が必要とする事業所が増えてくると思うので、ハローワークのような福祉人材バンクやマッチングのシステムを大泉町で推進して欲しい。	
4	73ページ (5)地域での支え合い・見守りの推進	町・地域包括支援センター等のサポートで、介護予防教室や認知症カフェ、介護予防サポーター等の育成を地域(自治会)を中心に実施し、地域におけるネットワークの構築、地域での支え合い・見守りを推進して欲しい。	

2 いただいたご意見等に基づき、素案を修正した内容

番号	ご意見等の箇所	変更前	変更後	変更した理由
	全体	変更はございません		

「パブリックコメント手続」に関するお問い合わせ先			
大泉町役場	健康福祉部	高齢介護課	高齢福祉係・介護保険係
〒 370-0523	住所:大泉町大字吉田2465番地		1階2番 窓口
電話:	0276-62-2121 (内線741・743)	ファクシミリ	0276-62-2108
電子メール:	koreikaigo@town.oizumi.gunma.jp		